

(別添)

財政状況等一覧表 (平成18年度)

(百万円)

団体名 銚子市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
14,655	691	15,346

1 一般会計及び特別会計の財政状況 (主として普通会計に係るもの)

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	22,646	22,148	498	478	31,189	-	基金繰入金168百万円
普通会計	22,342	21,844	498	478	31,189	84	基金繰入金168百万円

2 1以外の特別会計の財政状況 (公営企業を含む公営事業会計に係るもの)

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	形式収支 (形式収支)	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険 事業特別会計	8,293	7,915	378	378	-	469	-	-	-	
老人保健医療 事業特別会計	6,669	6,669	0	0	-	550	-	-	-	
介護保険事業特別会計	4,077	3,921	156	156	-	670	-	-	-	
水道事業会計	2,621	2,487	-	133	6,640	178	105.6	-	-	法適用企業
病院事業会計	4,049	4,718	-	△ 669	2,365	1,205	87.5	-	1,602	法適用企業
臨海地域土地造成 事業特別会計 ※	184	184	0	0	297	184	-	-	-	
下水道事業特別会計 ※	3,005	2,997	8	6	15,139	770	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。
 4. ※印の会計における形式収支は、歳入歳出差引きに収益的支出に充てた地方債、他会計借入金及び前年度からの繰越金を加えたものから、積立金及び前年度繰上充用金を控除したものであるため、歳入歳出差引きと一致しないことがある。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (形式収支)	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
千葉県市町村 総合事務組合	33,340	32,424	916	371	3	4.2	-	-	-	普通会計
千葉県市町村総合事務組合 (交通災害共済特別会計)	153	138	15	15	-	-	-	-	-	公営事業会計
東総地区広域 市町村圏事務組合	107	94	13	13	-	38.0	-	-	-	
千葉県後期高齢者 医療広域連合	40	35	5	5	-	1.7	-	-	-	
東総広域水道企業団	1,568	1,499	-	69	3,267	-	104.6	-	-	法適用企業 繰入金89百万円

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
(財)銚子市開発協会	0	81	1	-	-	-	-	
(財)銚子市育英会	1	99	73	1	-	-	-	
(株)銚子マリーナ	5	128	110	-	-	-	-	
銚子水産観光(株)	2	228	203	-	8	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.57	実質収支比率	3.3
実質公債費比率	14.5	経常収支比率	91.9

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。